

Pioneer

DJシステム

XDJ-AERO

**「TRAKTOR PRO2」
接続ガイド**

はじめに

「XDJ-AERO」はコンピュータ・コントロールモードを備えており、コンピュータと USB ケーブルで接続することにより、市販の DJ ソフトウェアをコントロールできます。

弊社では、Native Instruments 社製 DJ ソフトウェア「TRAKTOR PRO2」専用の MIDI マッピングファイルをご提供しております。このファイルを使用することにより、「TRAKTOR PRO2」を本機でコントロールできます。^{*1} また、本機を「TRAKTOR PRO2」のオーディオ出力デバイスとして使うこともできます。

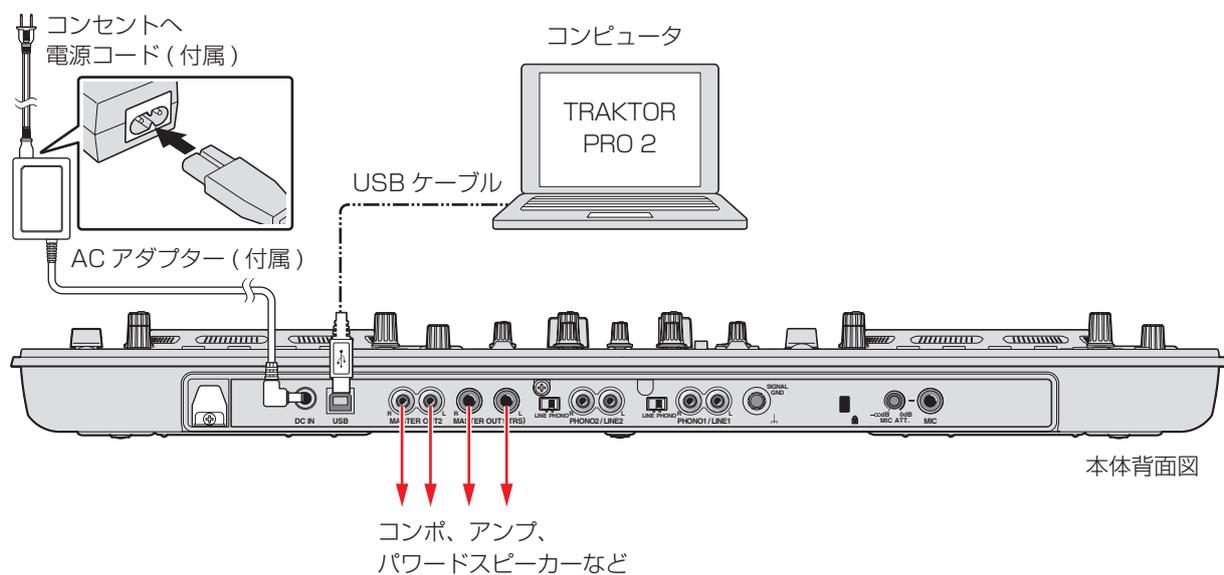
※1 MIDI マッピングファイルは TRAKTOR PRO2 version2.5 に対応しています。

- 「TRAKTOR」は、Native Instruments 社の商標登録です。
- Windows[®]、Windows 7、Windows Vista[®]、Windows XP は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標登録または商標です。
- Mac OS は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

接続のしかた

本機とコンピュータを、USB ケーブルで接続します。
USB ケーブルが 1 本必要となります。

TRAKTOR PRO2 との接続



TRAKTOR PRO 2 のコントローラー / オーディオ出力デバイス として使用する

MIDI マッピングファイルをダウンロードする

MIDI マッピングファイルを、弊社 WEB サイト (<http://pioneerdj.com/support/product.php?lang=ja&p=XDJ-AERO&t=152>) からダウンロードします。ダウンロードしたファイルは ZIP 圧縮されていますので、事前に解凍を行ってください。

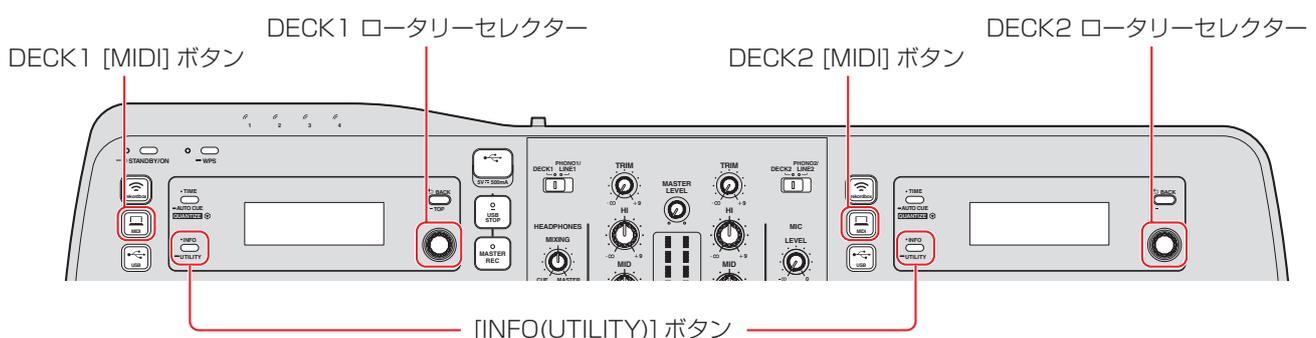
- ・ Windows をお使いのお客様
ダウンロードしたファイルを右クリックして、「すべて展開」を選んでください。
- ・ Macintosh をお使いのお客様
ダウンロードした ZIP ファイルをダブルクリックして解凍してください。

解凍すると、「PIONEER_XDJ-AERO.tsi」という名前のファイルが取り出されます。

ドライバソフトウェアをインストールする

XDJ-AERO に付属の CD-ROM から、XDJ-AERO のドライバソフトウェアをコンピュータにインストールします。インストールの方法は XDJ-AERO 取扱説明書の「ドライバソフトウェアをインストールする」を参照してください。

XDJ-AERO の設定



1 XDJ-AERO の [MIXER MODE] を設定します。

- ① XDJ-AERO の [INFO(UTILITY)] ボタンを 1 秒以上押して、[UTILITY] 画面を開きます。
- ② ロータリーセレクターを回して [MIXER MODE] を選んで、ロータリーセレクターを押します。
- ③ XDJ-AERO のミキサーセクションを使って音声をミックスする場合：
ロータリーセレクターを回して [XDJ-AERO] を選んで、ロータリーセレクターを押します。
TRAKTOR PRO 2 内部で音声をミックスする場合：
ロータリーセレクターを回して [PC] を選んで、ロータリーセレクターを押します。
- ④ [INFO(UTILITY)] ボタンを押して、[UTILITY] 画面を閉じます。

2 XDJ-AERO をコントロールモードにします。

- ① DECK1 の [ MIDI] ボタンを押します。
- ② DECK1 のロータリーセレクターを押します。
DECK1 表示部に [MIDI CONTROL CONNECTED] が表示されます。
- ③ DECK2 の [ MIDI] ボタンを押します。
- ④ DECK2 のロータリーセレクターを押します。
DECK2 表示部に [MIDI CONTROL CONNECTED] が表示されます。

TRAKTOR PRO 2 の設定

1 Preferences 画面を開きます。

TRAKTOR PRO 2 を起動し、[Preferences] アイコンをクリックします。



Preferences アイコン

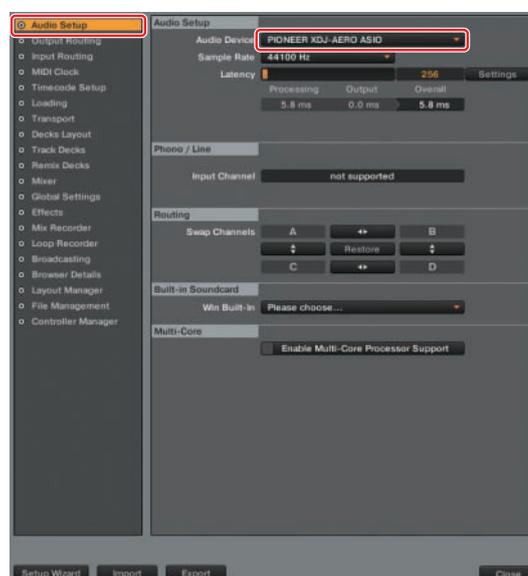
2 Audio Device を設定します。

[Audio Setup] をクリックし、Audio Device のプルダウンメニューから次のように選択します。

Windows [PIONEER XDJ-AERO ASIO]

-  Latency の変更は Traktor PRO2 を終了させてから、「XDJ-AERO 設定ユーティリティ」で設定してください。

Mac OS [PIONEER XDJ-AERO]



3 音声の出力先を設定します。

[Output Routing] をクリックします。

XDJ-AERO のミキサーセクションを使って
音声をミックスする場合：

[Mixing Mode] は [External] を選択します。

各 Deck の音声を出力するチャンネルをプルダウン
メニューから次のように選択します。

Windows Output Deck A

Lch [PIONEER XDJ-AERO OUT 1]
Rch [PIONEER XDJ-AERO OUT 2]

Output Deck B

Lch [PIONEER XDJ-AERO OUT 3]
Rch [PIONEER XDJ-AERO OUT 4]

Mac OS Output Deck A

Lch [PIONEER XDJ-AERO Out 0]
Rch [PIONEER XDJ-AERO Out 1]

Output Deck B

Lch [PIONEER XDJ-AERO Out 2]
Rch [PIONEER XDJ-AERO Out 3]

TRAKTOR PRO 2 内部で音声をミックスする場合：

[Mixing Mode] は [Internal] を選択します。

Master、Monitor 音声を出力するチャンネルを
プルダウンメニューから次のように選択します。

Windows Output Monitor

Lch [PIONEER XDJ-AERO OUT 3]
Rch [PIONEER XDJ-AERO OUT 4]

Output Master

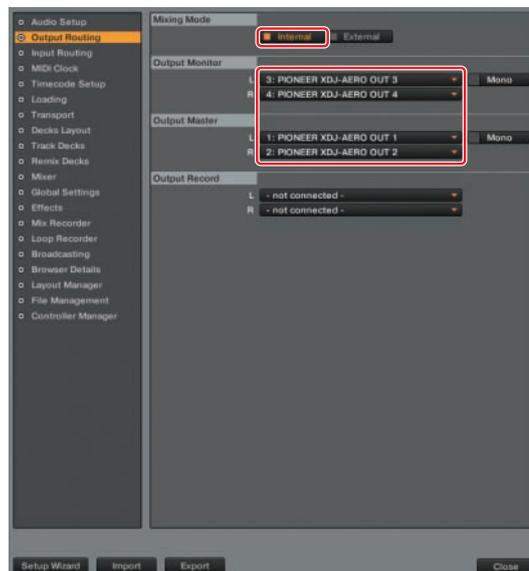
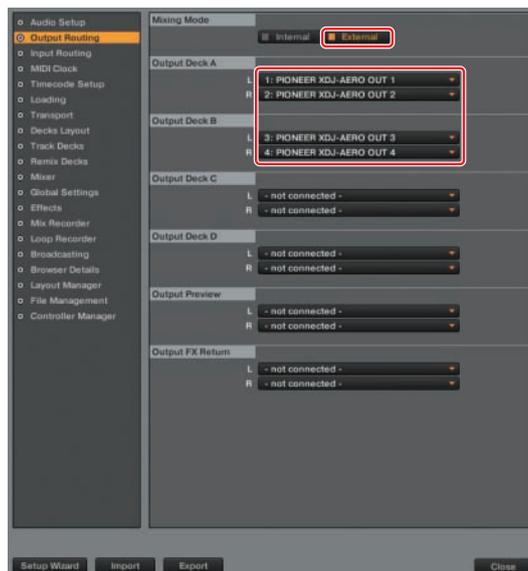
Lch [PIONEER XDJ-AERO OUT 1]
Rch [PIONEER XDJ-AERO OUT 2]

Mac OS Output Monitor

Lch [PIONEER XDJ-AERO Out 2]
Rch [PIONEER XDJ-AERO Out 3]

Output Master

Lch [PIONEER XDJ-AERO Out 0]
Rch [PIONEER XDJ-AERO Out 1]



4 MIDI マッピングファイルをインポートします。

- ① [Controller Manager] をクリックします。
- ② [Import] をクリックします。
ファイルの選択画面が表示されるので、ダウンロードして解凍したファイル「PIONEER_XDJ-AERO.tsi」を指定します。
- ③ [Select Category] が次のように選択されていることを確認してください。
 - ・ Controller Mappings
 - ・ GUI Layout [Mixing Mode][External] に適したレイアウトを読み込みます。
[Mixing Mode][internal] に適したレイアウトへ変更する方法についてはP.9 ※2をご参照ください。
- ④ [OK] ボタンをクリックします。
- ⑤ [Device Setup] の設定を確認します。

Device

[PIONEER XDJ-AERO]

In-Port

[PIONEER XDJ-AERO]

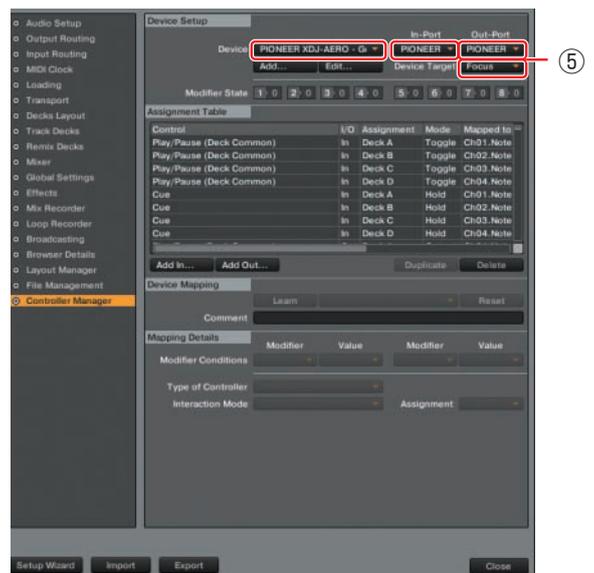
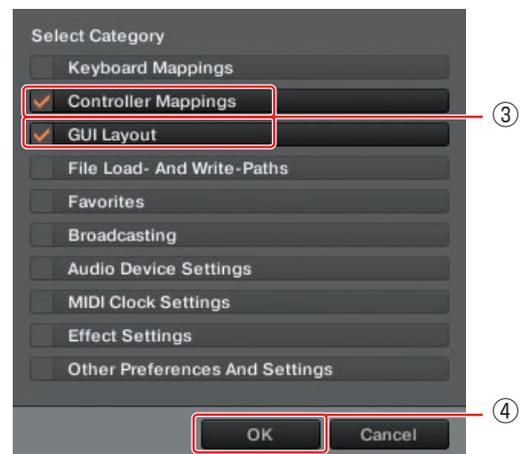
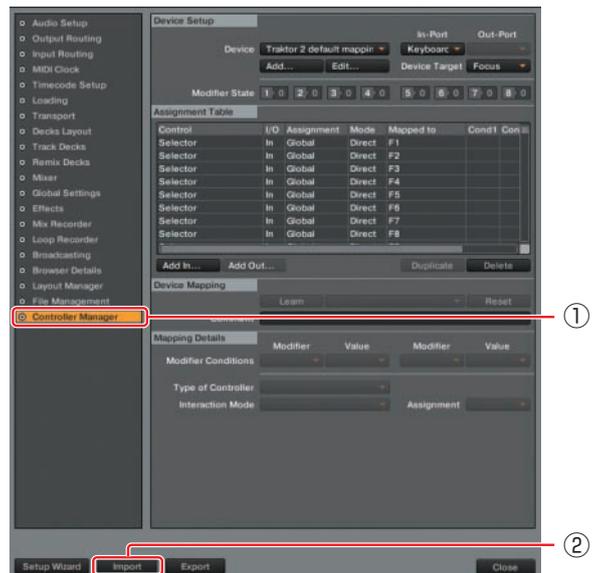
Out-Port

[PIONEER XDJ-AERO]

Device Target

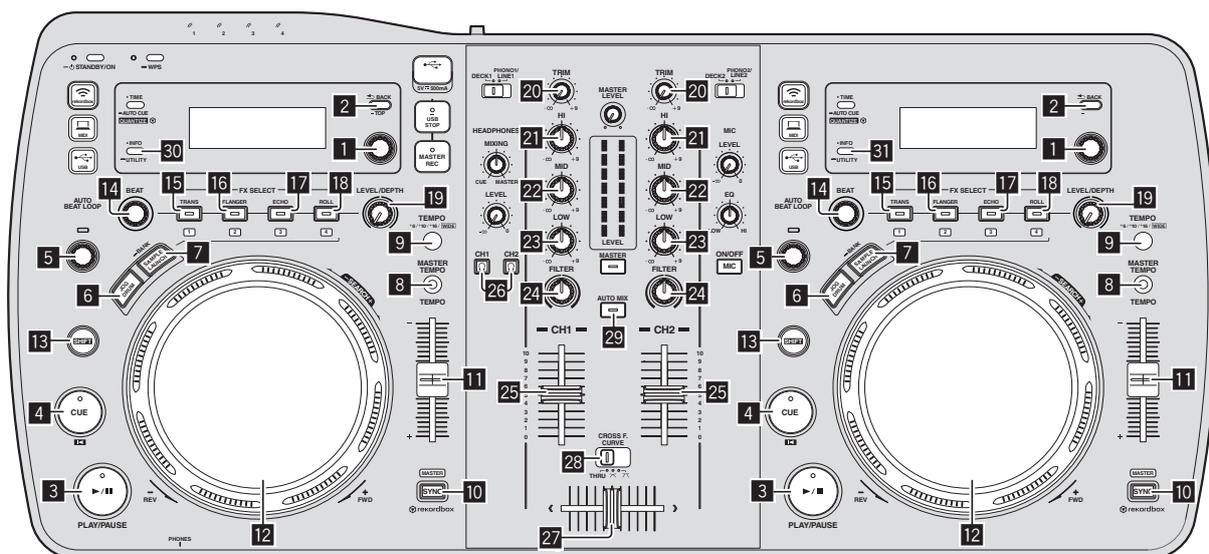
[Focus]

が選択されていることを確認してください。
(選択されていない場合はプルダウンメニューから手動で選択してください)



5 [Close] をクリックして Preferences 画面を閉じます。

本機のボタンで「Traktor Pro2」を操作する



1. プレーヤー

No	XDJ-AERO のボタン	Track Deck (Deck A, B)		Remix Deck (Deck C, D) *2	
		機能	SHIFT ボタンON 時	機能	SHIFT ボタンON 時
1	ロータリーセクター (回す)	List 内の Up/Down	Tree 内の Up/Down	List 内の Up/Down	Tree 内の Up/Down
	ロータリーセクター (押す)	Track の Load	Tree 内のノードを折込 / 拡張	—	Tree 内のノードを折込 / 拡張
2	BACK	Browser Zoom	—	Browser Zoom	—
3	PLAY/PAUSE	Play/Pause	—	Play/Stop All Slots	—
4	CUE	Cue Set/Play, Cue back	Jump To Track Start	Trigger Play All Slots	—
5	AUTO BEAT LOOP ツマミ (回す)	Auto Loop Size Select Half & Double	Move Grid	Auto Loop Size Select Half & Double	Sample Filter All Slots
	AUTO BEAT LOOP ツマミ (押す)	Auto Loop On/Off	Loop Active	Auto Loop On/Off	Sample Filter All Slots On/Off
6	JOG DRUM	—	—	—	—
7	SAMPLE LAUNCH	FX/Hot Cue 切り換え*1	—	FX/Sampler 切り換え	—
8	MASTER TEMPO	keylock On/Off	—	keylock On/Off All Slots	—
9	TEMPO RANGE	Tempo Range (6%、10%、16%、100%)	—	Tempo Range (6%、10%、16%、100%)	—
10	SYNC	Beat Sync	Master Deck の 選択	Phase Sync All Slots	Master Deck の 選択
11	TEMPO 調整ツマミ	Tempo Control	—	Tempo Control All Slots	—
12	ジョグダイヤル (外周部を回す)	Pitch Bend	—	Pitch Bend All Slots	—
	ジョグダイヤル (天面部を回す)	Scratch	Search	Scratch All Slots	—
	ジョグダイヤル (天面部を押す)	Scratch On	Scratch On	Scratch On All Slots	Scratch On All Slots
13	SHIFT	Shift	—	Shift	—

※1 SAMPLE LAUNCH ボタンを押すたびに No.15 ~ 18 のボタンが Effect または Hot Cue の Mode に切り換わります。
SAMPLE LAUNCH インジケータは、Effect Mode のとき暗点灯、Hot Cue Mode のとき明点灯します。

2-1. エフェクト (FX Group Mode)

No	XDJ-AERO のボタン	SAMPLE LAUNCH イ ンジケータの状態	Track Deck (Deck A, B)		Remix Deck (Deck C, D) *2	
			機能	SHIFT ボタンON 時	機能	SHIFT ボタンON 時
14	BEAT ツマミ	暗点灯	Dry/Wet Group	Effect2 Amount	Dry/Wet Group	Effect2 Amount
		明点灯	Dry/Wet Group	Effect2 Amount	Sample Volume Slot1	Sample Volume Slot3
15	FX SELECT (TRANS)	暗点灯	—	—	—	—
		明点灯	Hot Cue1	Delete Hot Cue1	Slot1 *3	Load From List
16	FX SELECT (FLANGER)	暗点灯	Effect1 On/Off	—	Effect1 On/Off	—
		明点灯	Hot Cue2	Delete Hot Cue2	Slot2 *3	Load From List
17	FX SELECT (ECHO)	暗点灯	Effect2 On/Off	—	Effect2 On/Off	—
		明点灯	Hot Cue3	Delete Hot Cue3	Slot3 *3	Load From List
18	FX SELECT (ROLL)	暗点灯	Effect3 On/Off	—	Effect3 On/Off	—
		明点灯	Hot Cue4	Delete Hot Cue4	Slot4 *3	Load From List
19	LEVEL/DEPTH	暗点灯	Effect1 Amount	Effect3 Amount	Effect1 Amount	Effect3 Amount
		明点灯	Effect1 Amount	Effect3 Amount	Sample Volume Slot2	Sample Volume Slot4

2-2. エフェクト (FX Single Mode)

No	XDJ-AERO のボタン	SAMPLE LAUNCH イ ンジケータの状態	Track Deck (Deck A, B)		Remix Deck (Deck C, D) *2	
			機能	SHIFT ボタンON 時	機能	SHIFT ボタンON 時
14	BEAT ツマミ	暗点灯	Dry/Wet Single	Effect Parameter2	Dry/Wet Single	Effect Parameter2
		明点灯	Dry/Wet Single	Effect Parameter2	Sample Volume Slot1	Sample Volume Slot3
15	FX SELECT (TRANS)	暗点灯	Effect On/Off	—	Effect On/Off	—
		明点灯	Hot Cue1	Delete Hot Cue1	Slot1 *3	Load From List
16	FX SELECT (FLANGER)	暗点灯	Effect Parameter Reset	—	Effect Parameter Reset	—
		明点灯	Hot Cue2	Delete Hot Cue2	Slot2 *3	Load From List
17	FX SELECT (ECHO)	暗点灯	Effect Button1	—	Effect Button1	—
		明点灯	Hot Cue3	Delete Hot Cue3	Slot3 *3	Load From List
18	FX SELECT (ROLL)	暗点灯	Effect Button2	—	Effect Button2	—
		明点灯	Hot Cue4	Delete Hot Cue4	Slot4 *3	Load From List
19	LEVEL/DEPTH	暗点灯	Effect Parameter1	Effect Parameter3	Effect Parameter1	Effect Parameter3
		明点灯	Effect Parameter1	Effect Parameter3	Sample Volume Slot2	Sample Volume Slot4

3. ミキサー*2

No	XDJ-AERO のボタン		Mixer
			機能
20	TRIM ツマミ		Input Gain
21	EQ[HI] ツマミ		EQ (Hi)
22	EQ[MID] ツマミ		EQ (Mid)
23	EQ[LOW] ツマミ		EQ (Low)
24	FILTER ツマミ		Filter
25	チャンネルフェーダー		Channel Fader
26	HEADPHONE CUE *4		Monitor On/Off
27	クロスフェーダー		Cross Fader
28	クロスフェーダーカーブ	THRU	Thru
		⌵	Smooth
		⌶	Sharp
29	AUTO MIX		Cruise Mode On/Off

4. その他*2

No	XDJ-AERO のボタン	Deck & Mixer
		機能
30	INFO/UTILITY	DECK Change A ⇄ C
31	INFO/UTILITY	DECK Change B ⇄ D

*2 本機の MIXER MODE が「PC」のとき動作します。MIXER MODE が「PC」のときは、INFO/UTILITY ボタンで DECK の切り換えが可能となり、4DECK を操作できます。Traktor の Deck C、D を表示するには、「Preferences」⇒「Decks Layout」⇒「Deck Layout」内の「Show C&D」にチェックを入れてください。Traktor の Mixer を表示するには、「Preferences」⇒「Mixer」⇒「Mixer Layout」内の「EQ + Fader」、「Filter + Key + Gain + Cue + Balance」、「Crossfader」のそれぞれにチェックを入れてください。

*3 Slot の状態に応じて下表のように動作します。

Slot の状態	機能
empty	Load From Deck
loaded	Play
playing(One-shot)	Stop
playing(Looped)	Mute/Unmute

*4 ヘッドホンで音声をモニターする際は、Traktor の HEADPHONES MIX ノブを CUE 側に回しきった状態で行なってください。

- スクラッチ、ピッチバンド等を操作したときの音声や再生速度の変化量は、XDJ-AERO 単体で操作したときとは異なります。
- マッピングを変更することにより、「TRAKTOR PRO 2」の各機能を、本機のボタンに割り振ることができます。詳しくは、「TRAKTOR PRO 2」の取扱説明書をご参照ください。
- 本機の MIDI マッピングファイルでは MIDI チャンネルの 1～7 が使用されているため、他の CDJ プレーヤーや他社製の機器をコンピュータに USB 接続して本機と併用する場合は、それらの機器の MIDI チャンネルを「8」以降に設定してください。MIDI チャンネルの設定方法については、各機種種の取扱説明書をご覧ください。